

# 勉強中についてスマホ……

## ～SNSトラブルを防ぐための事例～

7898件：2014年度のパソコンや携帯電話を使ったいじめの認知件数

文部科学省「児童生徒の問題行動等生徒指導上の諸問題に関する調査」より

●携帯電話やスマートフォンは、友人関係を広げたり深めたりするのに大変便利な道具ですが、依存しすぎたり、使い方を間違えると、いじめや生活面での様々なトラブルが生じます。

●例えば、学校のテスト前に試験勉強をしても、

- ・無料通信アプリ（LINE等）のメッセージが届くとすぐ返信……
- ・問題を解くのにつまずくと、ツイート…… etc

このような行動をしてなかなか勉強が進まなかった経験は、大なり小なり味わったことがあるのではないのでしょうか。

●こういった「『あ～この怠け癖、自分でも嫌になる！』と叫んでも直せず……」と中高生が抱える悩みを解決するアプリを、愛知県の高校生が開発したとのニュースが3月31日付の新聞に掲載されていました。

●勉強前に教科名や学習内容を入力。ストップウォッチをスタートさせ勉強を始めると、LINE等を触るたびに計測がストップ。データが蓄積され、週別・月別・内容別の学習時間がグラフで示されます。また、「フレンド」に友達を登録すると学習時間の共有が、「ライバル」に登録済の子がタイマーを起動させると、「〇〇さんが勉強を始めました」などの通知が届く機能もあるようです。

●記事によると、「記録しているときはスマホをいじられないので集中できる」「ライバルが勉強を始めた情報が届くと焦る」といったような声が届いているとのこと。



（参考：3月31日付 朝日新聞）

「家庭の日」推進テーマ4月「木や草花を大切に、美しい花を咲かせよう」

「青少年育成の日」推進テーマ4月「近隣との会話を増やし、楽しい地域を築こう」

本メールに関して御質問、お問い合わせがある場合は下記まで御連絡ください。

【担当】福井県安全環境部県民安全課 金森

☎:0776-20-0745（直通） ✉:m-kanamori-mi@pref.fukui.lg.jp